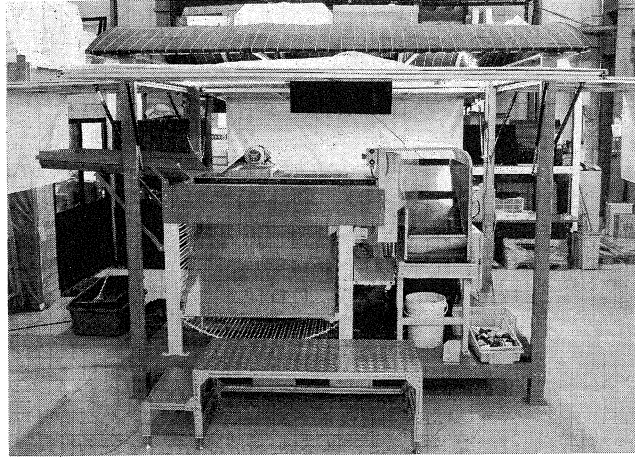


# 飲料容器選別機にAI

## エヌ・クラフト、新機能追加

# 瓶の色別仕分け自動化

【名古屋】エヌ・クラフト（愛知県西尾市、林憲昌社長）は、飲料容器自動選別機「ガラガラボン」用に人工知能（AI）の画像認識による自動選別機能を開発した。標準機では人が目視で行っていた瓶の色別仕分けなどを自動化できる。同選別機のオプション機能として5月から提供開始する。ゴミ選別作業の機械化ニーズを取り込み、2025年3月期の同選別機の売り上げで24年3月期見込み比2割増を目指す。



標準タイプの飲料容器自動選別機「ガラガラボン」

ガラガラボンは、コたゴミ選別用機械。一般ゴミとリサイクル可  
ンビニや高速道路のサ  
ービスエリアなどで出  
能な飲料容器が混合し  
た状態から、くし状の  
コンベヤーで一般ゴミ  
や割れた瓶の破片など  
を取り除き、エアで空  
容器だけを選別し、磁  
石などで飲料容器の種  
類ごとに分ける。

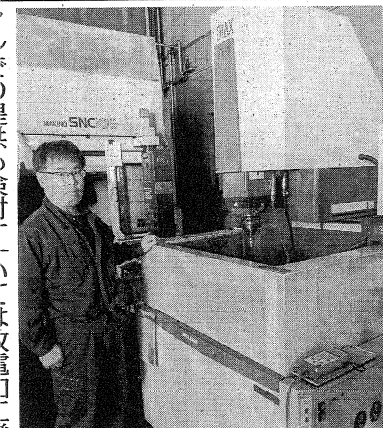
新開発の機能では、  
その後の工程にAI画  
像認識を追加し、瓶の  
色別仕分けも可能にし  
た。同機能込みの本体  
価格は消費税抜きで3  
000万円程度。小規  
模の廃棄物処理業者向  
けに販売する。また、  
それを用いた処理ライ  
ンやプラントの設計・  
製造も引き受ける。

従来からの選別作  
業は、一連の工程を全  
て手作業で行っていた  
が、人手不足や作業環  
境改善のため機械化が  
進んでいる。今回の機  
能追加で機械化の二  
ズを深掘りする。  
エヌ・クラフトは、  
破砕機や切断機など廃  
棄物処理用機械の製造  
販売やプラント設計を  
手がける。20年には廃  
棄物から金属や基板を  
回収できるAI自動選  
別ロボットを開発して  
いる。  
今後は漁業や農業向  
けにも、画像選別技術  
を活用した機械を開発  
する。

# 汎用治具専用ラインで量産

## 三矢工業 放電加工機を追加

【名古屋】三矢工業 営業活動も本格化する。23年11月は生産性  
（愛知県安城市、杉浦 貴史社長）は、機械加の受注を目指す。  
工の段取り替え時間を  
ダンドリースは加工  
現在、愛知県内の部

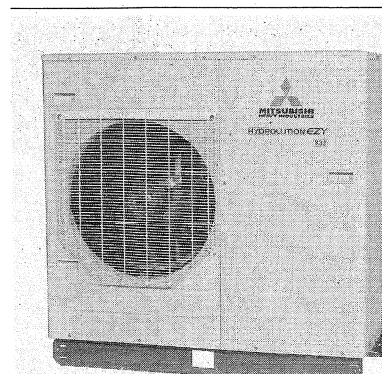


三矢工業が導入した放電加工機と杉浦社長

# ヒートポンプ式給湯暖房機 欧向け2モデル投入

## 三菱重工サーマル ボイラ置換促す

三菱重工サーマルシ  
ステムス（東京都千代  
田区、佐々倉正彦社長）  
は、欧州向けヒートポ  
ンプ式給湯暖房機の新  
シリーズ「ハイドロリ  
ューションEZY」を  
2月までに発売する。



10キロクラス、14キロ  
クラスの2モデルを用  
意し、脱炭素への意識  
が強い欧州で、化石燃  
料の燃焼方式ボイラか  
らヒートポンプへの置  
き換えを促す。価格は  
非公表。  
ヒートポンプ技術で  
空気中の大気熱から給  
湯・暖房・冷房用の冷  
温水を供給する製品。  
地球温暖化係数の小さ  
いR32冷媒を採用して  
いることに加え、より  
優れた静音性や広い運  
転温度範囲を持つ。  
水熱交換器が室外ユ  
ニット内に収納されて  
いる構造で、  
防振素材  
防振構造を  
とで、10キ  
は騒音指  
る音響。ハ  
最大能力浦  
ろに抑え  
音をさら  
モードも  
規制に幅  
る。また外  
度Cでも  
を出せる  
で燃焼方  
置き換えら

# グローリー、英社買

## 小売業向けソフト 海外で収益

【姫路】グローリー  
は流通・小売業向けソ  
フトウエアを開発・販  
売する英フルイド・ト  
プコ（コベントリー市）  
などでの小売り業界向  
を問わず

化し、海外収益の拡大  
につなげる。  
フルイドは2017  
年に設立。北米や英国  
OS）レ  
ジとい  
を問わ